



グローバルEV関連株ファンド （為替ヘッジあり／為替ヘッジなし）愛称：EV革命



10～11月は世界株式を大きくアウトパフォーム

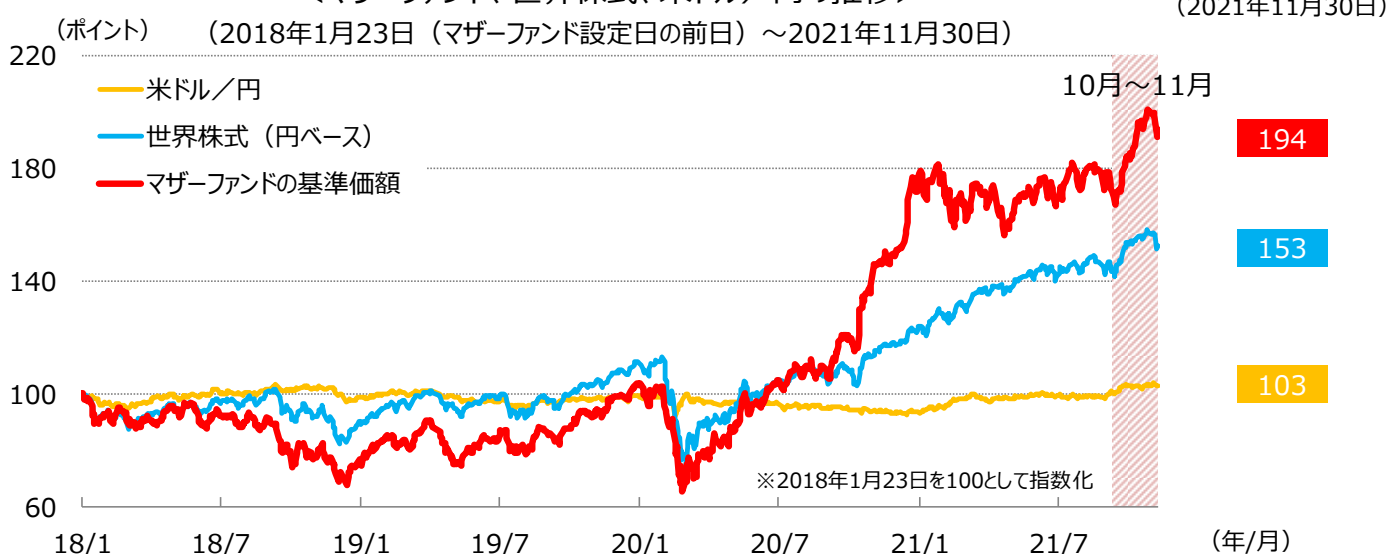
平素より「グローバルEV関連株ファンド（為替ヘッジあり／為替ヘッジなし）愛称：EV革命」（以下、当ファンド）をご愛顧賜り厚く御礼申し上げます。

以下、当ファンドのマザーファンドを実質的に運用しているロベコ・スイス・エージーからの情報を基に、運用状況や運用方針等を報告申し上げます。

足元の運用状況（2021年10月～11月）～世界株式を大きくアウトパフォーム～

- 2021年10月～11月のマザーファンドのパフォーマンスは**12.2%**となり世界株式の5.3%を大きく上回りました。
- 世界株式市場は、金利は上昇に転じたものの**実質金利が低水準にとどまっていること**や米国を中心に**好調な企業業績が好感**されたこともあり、上昇しました。ただし、11月後半にかけて、**米国で量的緩和の縮小開始が発表**されたことに加え、新型コロナウイルスの新しい変異株である**オミクロン型の感染拡大懸念**などから調整しました。
- マザーファンドは、株式市場の上昇をけん引した**米国、EV完成車メーカーの上昇が続いた中国が好調**で世界株式をアウトパフォームしました。

＜マザーファンド、世界株式、米ドル／円の推移＞



＜マザーファンドの期間別騰落率（％）＞

＜世界株式の期間別騰落率（％）＞

2021年10月～11月

12.2

5.3

（ご参考）設定日前日～2021年11月

93.9

52.5

（注1）マザーファンドは「グローバルEV関連株マザーファンド」。マザーファンドの推移は1万口当たり基準価額を指数化。マザーファンドに信託報酬はかかりません。（当ファンドは年1.793%（税抜き1.63%）の信託報酬がかかります。）

（注2）世界株式はMSCI AC ワールドインデックス（配当込み、円ベース）。同インデックスはマザーファンドおよび当ファンドのベンチマークではありません。

（注3）騰落率は実際の投資家利回りとは異なります。

（注4）マザーファンドの基準価額算出時の外貨建て資産の評価額は、基準価額算出日前日の株価と基準価額算出日の為替レートを使用しています。世界株式は同様の計算方法により、基準価額算出日前日の指数値と基準価額算出日の為替レートから円換算値を算出し指数化しています。

（出所）Bloombergのデータを基に委託会社作成

※上記は過去の実績であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。また、当ファンドの将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものでもありません。
※ファンド購入時には、購入時手数料がかかる場合があります。また換金時にも費用・税金などがかかる場合があります。詳しくは6ページおよび投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

パフォーマンス寄与度（2021年10月～11月）：米中のEV関連銘柄が貢献

- 中国EV完成車メーカーの**シャオペン**は会社による高成長見通しが好感され、自動車関連半導体大手の**ONセミコンダクター**は好決算の発表を受け、株価が上昇しました。また、リチウム関連の**アルバマール**は、好調な企業業績に加え、上昇が続くリチウム価格の見通しに前向きな見解を示したことなどから、プラス寄与となりました。
- 一方、米国の通信向け半導体の**コーボ**は大手通信向け事業への警戒感が高まり、EV電池を手掛ける**LGケミカル**は原料のリチウム価格上昇が株価の重石となりました。自動車部品の**現代モービス**は業績が市場予想を下回ったことなどにより、マイナス寄与となりました。

パフォーマンス寄与度上位5銘柄（2021年10月～11月）

	企業名	国・地域	業種	平均構成比（％）	寄与度*（％）
1	シャオペン	中国	一般消費財・サービス	4.6	1.9
2	ONセミコンダクター	米国	情報技術	4.3	1.5
3	アルバマール	米国	素材	4.8	1.2
4	ザイリンクス	米国	情報技術	2.1	1.0
5	クアルコム	米国	情報技術	2.6	1.0

* 米ドルベース

パフォーマンス寄与度下位5銘柄（2021年10月～11月）

	企業名	国・地域	業種	平均構成比（％）	寄与度*（％）
1	コーボ	米国	情報技術	2.3	-0.3
2	LGケミカル	韓国	素材	1.0	-0.2
3	現代モービス	韓国	一般消費財・サービス	1.8	-0.2
4	ユミコア	ベルギー	素材	1.0	-0.1
5	アイトロン	米国	情報技術	0.7	-0.1

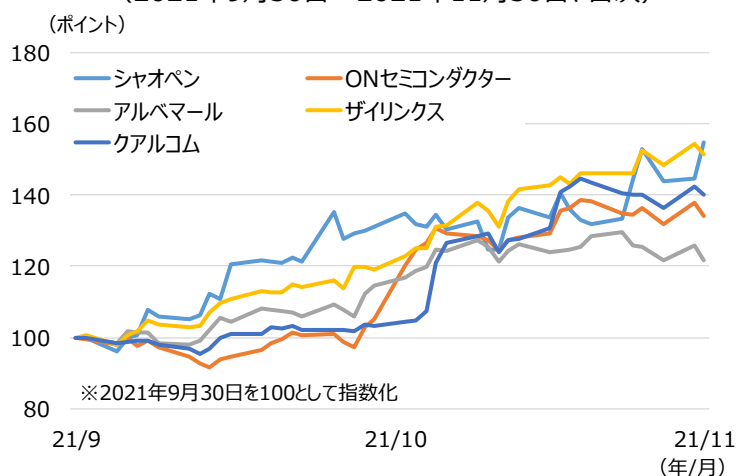
* 米ドルベース

(注1) 業種は世界産業分類基準（GICS）による分類です。

(注2) 現金は除く。

＜パフォーマンス寄与度上位5銘柄の株価推移＞

（2021年9月30日～2021年11月30日、日次）

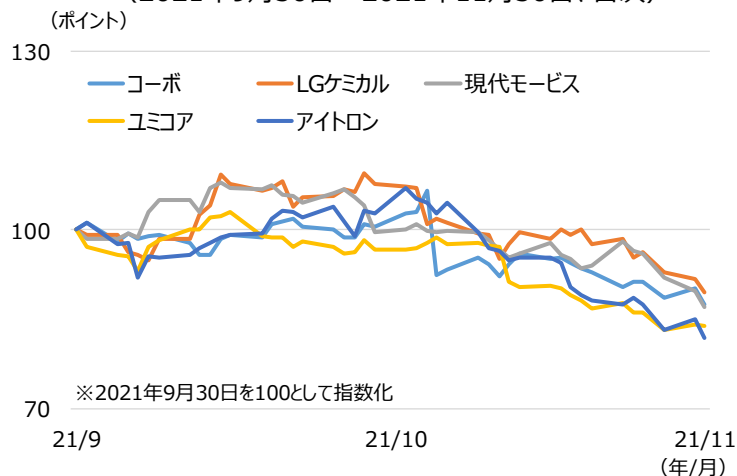


(注) 株価は現地通貨ベース。

(出所) ロベコ・スイス・エーゲー、Bloombergのデータを基に委託会社作成

＜パフォーマンス寄与度下位5銘柄の株価推移＞

（2021年9月30日～2021年11月30日、日次）

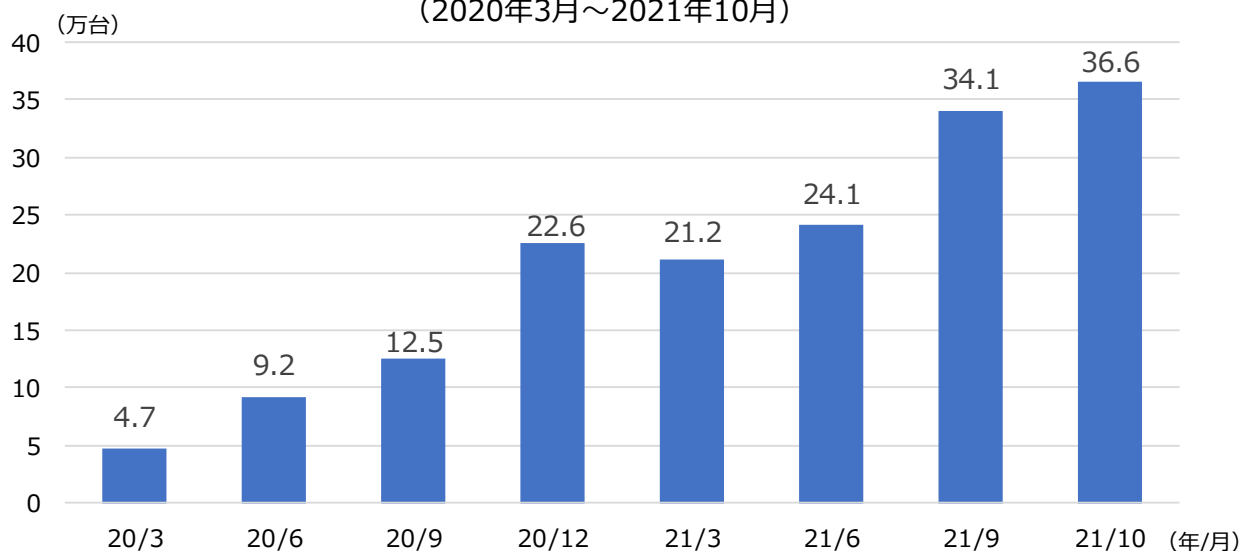


※上記は過去の実績であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。また、当ファンドの将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものでもありません。
 ※上記は組入銘柄の例であり、当ファンドにおいて今後も当該銘柄の保有を継続するとは限りません。また、当該銘柄を推奨するものではありません。

中国、ドイツのEV販売動向：EV普及をけん引

- 中国の新エネルギー車（NEV）の販売台数は2021年に入ってから増加傾向にあり、10月の水準は2020年12月と比べて**約14万台（62%増）増加**しました。
- 中国のEVメーカーの出荷台数も好調です。**2021年は300万台を突破**するとみられています。

＜中国の新エネルギー車（NEV）の販売台数（月間）＞
（2020年3月～2021年10月）



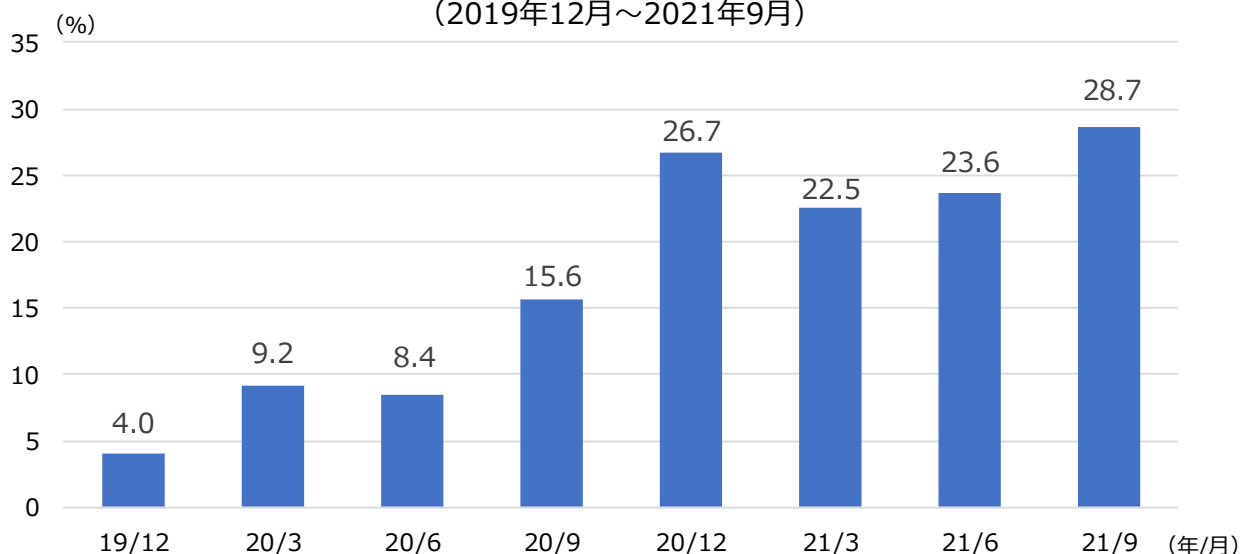
（注）新エネルギー車（NEV）はEVとプラグイン・ハイブリッド車の合計です。

（出所）ロベコ・スイス・エーゲー等のデータを基に委託会社作成

- ドイツの自動車販売全体に占めるEV販売台数比率（EV普及率）は**9月に史上最高を更新（28.7%）**し、EV普及率は上昇傾向にあります。世界第4位の自動車市場であるドイツでのEV比率に注目が集まります。
- メーカーでは、「ID.3」を発売した**フォルクスワーゲン、テスラ**等が好調でした。
- 2020年3月は5%未満であったEV普及率ですが、ドイツ政府が新型コロナウイルスへの経済対策として同年7月に**購入補助金を6千ユーロ（約77万円）*から9千ユーロ（約115万円）*に引き上げた**ことや、各社が車種を拡充していることなどから急拡大しています。

*1ユーロ＝127.94円（2021年11月30日現在）で換算。

＜ドイツのEV普及率（月間）＞
（2019年12月～2021年9月）



（出所）ロベコ・スイス・エーゲー等のデータを基に委託会社作成

※ 上記は過去の実績であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。また、当ファンドの将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものでもありません。
※ 個別銘柄に言及していますが、上記の銘柄を推奨するものではありません。

基準価額・純資産総額の推移（2018年1月24日（設定日）～2021年11月30日）



（2021年11月30日現在）

税引前分配金
再投資基準価額
17,677円

基準価額
16,677円

純資産総額
約201億円



（2021年11月30日現在）

税引前分配金
再投資基準価額
18,240円

基準価額
17,171円

純資産総額
約1,171億円

（注1）基準価額、税引前分配金再投資基準価額は、1万口当たり、信託報酬控除後です。

（注2）税引前分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものと仮定して計算しており、実際の基準価額とは異なります。

（注3）（為替ヘッジあり）、（為替ヘッジなし）ともに分配金（1万口当たり、税引前）は設定来累計（2021年11月30日現在）で1,000円です。

市場見通しおよび運用方針について

- **新たな変異株「オミクロン型」の感染拡大が懸念される一方、経済の回復は世界的に力強いペースで進んでいます。**一部のサプライチェーンは2021年下半年期から2022年を通じて逼迫した状態が続くと予想され、インフレ圧力は高まっています。FRB（米連邦準備制度理事会）は11月から量的緩和策の縮小を決定しましたが、政策金利は現状維持の見込みで、株式市場全体を下支えすると考えます。このため、**中長期的な市場見通しは依然良好**と考えています。
- 当ファンドのテーマである**EVのファンダメンタルズは、非常に堅固**なものとなっています。当ファンドでは、EV化やコネクティビティ（ネットワーク接続）、自動運転を可能にするソフトウェア管理ソリューションの開発等を含む、**強固で持続可能な原動力を持つハイテク企業に焦点**を当てるとともに、中国のEV市場や、世界規模でのEVインフラ整備に貢献する企業にも注目していく予定です。

※ 上記は過去の実績であり、将来の運用成果および分配を保証するものではありません。分配金額は委託会社が分配方針に基づき基準価額水準や市況動向等を勘案して決定します。ただし、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

※ ファンド購入時には、購入時手数料がかかる場合があります。また換金時にも費用・税金などがかかる場合があります。詳しくは6ページおよび投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

※ 上記は過去の実績、当資料作成時点の見通しおよび運用方針であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。また、当ファンドの将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものでもありません。今後、予告なく変更する場合があります。

ファンドの特色

- マザーファンドへの投資を通じて、EV（電気自動車）関連企業の株式に実質的に投資することで、信託財産の成長を目指します。
 - 「グローバルEV関連株マザーファンド」への投資を通じて、EV（電気自動車）の進化や発展に伴い、恩恵を受けられる企業に投資します。
 - 銘柄の選定にあたっては、個々の企業の成長性や株価のバリエーションを考慮します。
 - マザーファンドにおける運用指図にかかる権限を、ロベコ・スイス・エーゲーへ委託します。
 - 『為替ヘッジあり』と『為替ヘッジなし』の2つのファンドからお選びいただけます。
 - 為替ヘッジあり
実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を目指します。
ただし、完全な為替変動リスクを回避することはできません。
※一部の通貨について、為替ヘッジが困難等と判断された場合、為替ヘッジを行わないまたは他の通貨で代替した為替取引を行うことがあります。
 - 為替ヘッジなし
実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。
※販売会社によっては、各ファンド間でスイッチングが可能です。スイッチングのお取扱いについては、各販売会社までお問い合わせください。
 - 毎年1月、7月の23日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として分配を目指します。
 - 委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。
- ※資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

投資リスク（詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。）

- 当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資者の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。
- 運用の結果として信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。
- 投資信託は預貯金と異なります。また、一定の投資成果を保証するものではありません。
- 当ファンドの主要なリスクは以下の通りです。
 - 株価変動に伴うリスク、○為替リスク、○カントリーリスク、○信用リスク、○流動性リスク等があります。

分配金に関する留意事項、その他の留意点

- 分配金に関する留意事項
 - 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。●分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。●投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。
- その他の留意点
 - 当ファンドは「ファミリーファンド方式」により運用するため、当ファンドと同じマザーファンドを投資対象とする他のベビーファンドに追加設定・一部解約により資金の流入が生じた場合、その結果として、当該マザーファンドにおいても組入有価証券の売買等が生じ、当ファンドの基準価額に影響を及ぼすことがあります。●ファンドのお申込みに関しては、クーリング・オフ制度の適用はありません。●投資資産の市場流動性が低下することにより投資資産の取引等が困難となった場合は、ファンドの換金申込みの受け付けを中止すること、および既に受け付けた換金申込みを取り消すことがあります。

お申込みメモ（詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。）

購 入 単 位	お申込みの販売会社までお問い合わせください。
購 入 価 額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
換 金 単 位	お申込みの販売会社までお問い合わせください。
換 金 価 額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額
換 金 代 金	原則として、換金申込受付日から起算して6営業日目からお支払いします。
購 入 ・ 換 金 申 込 受 付 不 可 日	以下のいずれかに当たる場合には、購入・換金のお申込みを受け付けません。 ●ニューヨーク証券取引所の休業日 ●英国証券取引所の休業日 ●ニューヨークの銀行の休業日 ●ロンドンの銀行の休業日
信 託 期 間	2028年1月24日まで（2018年1月24日設定）
決 算 日	毎年1月、7月の23日（休業日の場合は翌営業日）
収 益 分 配	年2回決算を行い、分配方針に基づき分配を行います。（委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。）

ファンドの費用（詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。）

①投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料	購入価額に <u>3.3%（税抜き3.0%）</u> を上限として、販売会社毎に定める手数料率を乗じた額です。詳しくは販売会社にお問い合わせください。購入時手数料は販売会社によるファンドの募集・販売の取扱い事務等の対価です。
信託財産留保額	ありません。

②投資者が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用（信託報酬）	ファンドの純資産総額に <u>年1.793%（税抜き1.63%）</u> の率を乗じた額
その他の費用・手数料	以下のその他の費用・手数料について信託財産からご負担いただきます。 ●監査法人等に支払われるファンドの監査費用 ●有価証券の売買時に発生する売買委託手数料 ●資産を外国で保管する場合の費用 等 ※上記の費用等については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。 ※監査費用の料率等につきましては請求目論見書をご参照ください。

※上記の手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

委託会社およびその他の関係法人

委託会社	三井住友DSアセットマネジメント株式会社（ファンドの運用の指図等を行います。） 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第399号 加入協会：一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会
受託会社	三井住友信託銀行株式会社（ファンドの財産の保管および管理等を行います。）
販売会社	委託会社にお問い合わせください。（ファンドの募集・販売の取扱い等を行います。）
投資顧問会社	ロベコ・スイス・エージー（マザーファンドの運用指図に関する権限の一部委託を受け、信託財産の運用を行います。）

販売会社

販売会社名	登録番号		日本証券業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会	一般社団法人 日本投資顧問業 協会	一般社団法人 金融先物取引業 協会	備考
岩井コスモ証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長（金商）第15号	○			○	
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第44号	○	○		○	
OKB証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長（金商）第191号	○				
おきぎん証券株式会社	金融商品取引業者	沖縄総合事務局長（金商）第1号	○				
静岡東海証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長（金商）第8号	○				
十六ＴＴ証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長（金商）第188号	○				
大和証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第108号	○	○	○	○	
中銀証券株式会社	金融商品取引業者	中国財務局長（金商）第6号	○				
とうほう証券株式会社	金融商品取引業者	東北財務局長（金商）第36号	○				
西日本シティＴＴ証券株式会社	金融商品取引業者	福岡財務支局長（金商）第75号	○				
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第195号	○	○	○	○	※1

※1：金融商品仲介業者経由のみでのお取扱いとなります。

●モーニングスター アワード「ファンド オブ ザ イヤー 2020」について

Morningstar Award “Fund of the Year 2020”は過去の情報に基づくものであり、将来のパフォーマンスを保証するものではありません。また、モーニングスターが信頼できると判断したデータにより評価しましたが、その正確性、完全性等について保証するものではありません。著作権等の知的所有権その他一切の権利はモーニングスター株式会社並びにMorningstar, Inc. に帰属し、許可なく複製、転載、引用することを禁じます。

当賞は国内追加型株式投資信託を選考対象として独自の定量分析、定性分析に基づき、2020年において各部門別に総合的に優秀であるとモーニングスターが判断したものです。国際株式型（グローバル）部門は、2020年12月末において当該部門に属するファンド579本の中から選考されました。

【重要な注意事項】

- 当資料は三井住友DSアセットマネジメントが作成した販売用資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- 当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。また、当資料は三井住友DSアセットマネジメントが信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 投資信託は、値動きのある証券（外国証券には為替変動リスクもあります。）に投資しますので、リスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動します。したがって元本や利回りが保証されているものではありません。
- 投資信託は、預貯金や保険契約と異なり、預金保険・貯金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また登録金融機関でご購入の場合、投資者保護基金の支払対象とはなりません。
- 当ファンドの取得のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書（交付目論見書）および目論見書補完書面等の内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。また、当資料に投資信託説明書（交付目論見書）と異なる内容が存在した場合は、最新の投資信託説明書（交付目論見書）が優先します。投資信託説明書（交付目論見書）、目論見書補完書面等は販売会社にご請求ください。
- 当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。
- 当資料に評価機関等の評価が掲載されている場合、当該評価は過去の一定期間の実績を分析したものであり、将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。

作成基準日：2021年11月30日

